

はしだ眼科クリニック 橋田 節子 院長

私がこの地に開業して今年で丸7年になります。お陰様で地域の方たちにも浸透し日々たくさんの患者様に受診していただいております。目黒駅周辺は都心部でありながら、会社勤めの若い人たちだけでなく、長年住んでいらっしゃるご高齢の方たちや小さなお子様も多数おられます。そして、その方たちの多くが、私が井上眼科病院に勤務させていただいていた事を人づてに聞き、受診されています。開業して改めて井上眼科病院の信頼の厚さを実感していると同時に、その名

に恥じないように身を引き締めて精進しなければと思う日々です。混雑していて一人一人にかける診療時間があまり取れないことも多々ありますが、そんな時こそ井上治郎先生がいつも口を酸っぱくしておっしゃっていた、「患者様を自分や自分の家族のように思って診療なさい。」という言葉をもとに言い聞かせております。今後とも患者様のために努力をしてみたいと思っております。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



橋田院長と井上理事長



はしだ眼科クリニック

はしだ眼科クリニック

〒141-0021
東京都品川区上大崎2-16-7
アトレ目黒1 B館5階
TEL 03-5791-5430

レーシック(近視矯正手術)説明会

オススメ!

レーシックに関心をお持ちの方、実際に検査・診察を受ける前に説明を聞いてみたいとお考えの方は、お気軽にご参加ください。ご希望の方はお電話でお申し込みください。

フリーダイヤル 0120-48-4930

(受付時間: 午前9時~午後5時 ※日曜・祝日を除く)

■日時: 2013年4月10日(水)、5月22日(水)、6月19日(水)

午後6時30分より1時間程度

■場所: 井上眼科病院1階 ■費用: 無料

冊子『目と健康シリーズ』を
ご覧になりましたか?

疾患別にイラストを交えて分かりやすく解説した冊子『目と健康シリーズ』(監修:堀貞夫、後援:株式会社三和化学研究所)をお茶の水・井上眼科クリニックの19階受付会計ロビーと西葛西・井上眼科病院の2階待合で無料配布しています。

~名誉院長 若倉雅登の講座のご案内~

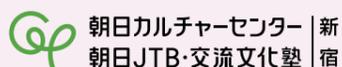
名誉院長 若倉雅登が6月8日(土)の午後3時30分から午後5時まで、「目と心身が快適であるために」をテーマに講演します。

受講料は一般 3,570円(税込)。詳細・申し込みは、下記まで。

お問い合わせ先:

朝日カルチャーセンター 朝日JTB・交流文化塾 新宿教室
電話 03-3344-1946

<http://www.asahiculture.com/shinjuku/>



入局医師の紹介 (井上眼科病院)



なかしま ゆうじ
中島 佑至 医師

(2013年3月4日入局 後期研修医)

3月より井上眼科病院に勤務しております。消化器内科医からの転科となります。眼科手術が大変面白く感じております。どうぞよろしくお願いいたします。

「井上眼科だより」に関するご意見・ご感想・取り上げて欲しいテーマ等ございましたら、広報課までご連絡ください。



主な内容

- | | | |
|----|-------------------------------|--------------------------|
| 2面 | アレルギー性結膜炎について | コメディカル研究発表会開催報告 |
| 3面 | 西葛西・井上眼科病院 網膜硝子体センター(網膜硝子体外来) | 知っ得セミナー(無料)開催のご案内 |
| 4面 | 同門会だより(はしだ眼科クリニック) | 入局医師の紹介 名誉院長 若倉雅登の講座のご案内 |



新年度

東京も今年はこちら最近にないほど寒さの厳しい冬でした。その分、春の訪れと共に、気温の上昇が激しく、花々も一斉に休眠から目覚めたようです。庭に植えた球根の緑の芽が頭をもたげ、色々な花の便りがとどくようになりました。日本人の9割が「大好き」な桜の開花も今年は例年より早まり、この井上便りをご覧になるころには、すでに終わっていることでしょう。

そしてよいよ4月からは新年度がはじまります。多くの新しい出会いが待っている季節です。井上眼科病院も新入職

員をむかえています。医局も4人の研修医の先生の入局がありました。フレッシュマンを迎える事は私どもにとりましてもおおいに刺激になり期待も高まりますが、まずは研修からスタートです。当院は創立以来130余年、地域医療への貢献の理想を抱いて日々最新の医療の提供に努めてまいりました。そして、患者さまには「受診してよかった!」、職員には「働いてよかった!」と思ってもらえるような、「やさしい病院」を目指しています。新入職員には、医療技術の習得は勿論ですが、真っ先にこの精神を心に刻んでも

お茶の水・井上眼科クリニック 院長 岡山良子

raitaito と思っています。誰にとっても新しい事への挑戦はなかなか困難なことです。昔から「3日、3か月、3年、の辛抱」と言いますが、人間は弱いもので、悩んだり、くよくよしたり、悔しがったり、怒ったり、悲しんだりしてつい投げ出したくなるものです。それを避けるにはやはり「なりたい自分」をしっかり確認することでしょうか。新年度を迎え、誰よりも私自身に言い聞かせている事かもしれませんが、新年度、益々充実した医療の提供を目指して職員一同頑張っております。宜しくお願い申し上げます。



お茶の水だより

アレルギー性結膜炎について



井上眼科病院
副院長 菅原道孝

アレルギーとは何か

本来無害なものに対してからだに過剰に反応したものがアレルギーです。

多いアレルギー性結膜炎

我が国では約2,000万人のアレルギー性結膜炎の患者さんがおり、その大半は花粉症によるものと推測されています。

アレルギー症状が目が多い理由

結膜は外からの刺激や異物にさらされやすい組織で、涙などでいつもぬれています。ですから、ハウスダストや花粉がくっつきやすく、アレルギーが起こりやすいのです。

症状

目のアレルギーの症状としては、かゆみが最も代表的なものです。次に多いのは異物感です。涙もよくみられる症状です。

治療

目のアレルギーの治療には抗アレルギー薬が、主に使われています。これは、アレルギー反応の中で、かゆみやくしゃみなどを引き起こす指令を伝える物質を抑える薬です。また、重症になるとステロイド点眼薬が用いられます。

この薬は作用が強くて効きますが、副作用もありますので、医師の指示に従ってください。

予防

日常生活での積極的なアレルゲン(原因物質)の除去・回避が重要です。



〈室内での注意〉

- 湿気をためないよう換気する。
- 空気清浄機を設置する。
- カーペット・畳は避け、こまめに掃除する。



〈外出時の注意〉

- メガネまたはゴーグル、マスクを着用する。
- 花粉飛散時期はコンタクトレンズからメガネへ切り替えるか、一日使い捨てタイプへ変更する。

「第2回 コメディカル研究発表会」を開催しました

1月19日(土)に、「第2回 コメディカル研究発表会」を開催しました。今年はお茶の水と西葛西の病院の共催で、職員241名が参加し、15チームの熱心な発表に聞き入りました。

昨年から開催し大盛會となりまして、今後は恒例の行事になりつつあるコメディカル研究発表会をご紹介します。

今回のテーマは「患者さま第一主義」。これは当院の基本理念でもあり、部署での患者さまサービスの工夫や接遇面の充実、また業務改善の結果、速やかな対応に繋がったことなどを、パフォーマンスも取り入れての研究発表会でした。優秀な発表には、理事長賞や院長賞、さらにユニークなベストケア賞、ベストコメディカル賞、ベ

ストパフォーマンス賞などもあり、密かに賞を狙って頑張ったチームもあり、次は何を発表しようかと意欲的なスタッフが揃っています。 準備委員会 看護部 大音清香



「井上眼科病院」「お茶の水・井上眼科クリニック」の電話が「音声案内による応答」に変わります

5月中旬より、下記番号の電話を「音声案内による応答」に変更します。

詳細は、追って各施設の掲示やホームページなどでお知らせいたします。ご理解とご協力の程、お願いいたします。

井上眼科病院 代表	03-3295-0911	お茶の水・井上眼科クリニック 一般・専門外来 予約	03-3295-0923
お茶の水・井上眼科クリニック 代表	03-3295-0190	お茶の水・井上眼科クリニック コンタクトレンズ外来	03-3295-6876



西葛西だより

より迅速で効率よい対応を目指して—西葛西・井上眼科病院 網膜硝子体センター(網膜硝子体外来)



西葛西・井上眼科病院
院長 堀 貞夫

新年度の幕開けと共に、井上眼科病院グループは一部の診療体制の改革に取り組みます。グループには3つの診療施設があります。井上眼科病院、お茶の水・井上眼科クリニックそして西葛西・井上眼科病院です。

この4月から大阪大学眼科から大島佑介先生が西葛西・井上眼科病院の副院長に就任されました。大島先生は網膜硝子体手術の権威で、日本国内のみならず世界でも名だたる名医です。もともと井上眼科病院グループでは網膜硝子体関連の疾患を、主に西葛西・井上眼科病院で治療してきました。そして、大島先生の就任を機に西葛西・井上眼科病院内の網膜硝子体外来を拡充させ、センターとしての役割を担っていくことになりました。さらに、本院である井上眼科病院で網膜硝子体手術を一手に手掛けてきた大野尚登先生も、4月から西葛西・井上眼科

病院に異動してもらい、センターとして内容の充実を図ることにしました。これにより、網膜硝子体疾患に対して今まで以上に迅速で効率よい診療が可能になると期待し、努力したいと考えております。

網膜硝子体疾患で初診される患者さんや、今まで井上眼科病院とお茶の水・井上眼科クリニックに通院している患者さんで、手術治療が必要な場合に西葛西・井上眼科病院で対応させていただくことになります。手術が必要のない経過観察や、外来で行えるレーザー光凝固術などは、今まで通り井上眼科病院やお茶の水・井上眼科クリニックで行うことになります。西葛西・井上眼科病院に網膜硝子体治療を集中させることになりましたが、手術治療にいたるまでの受診窓口は今まで通りで、3つの施設のどちらでも対応いたします。これに伴い、お茶の水・井上眼科クリニックの網膜硝子体外来を拡充し、月曜から土曜の毎日午後の診療時間帯に西葛西・井上眼科病院の網膜硝子体手術医が直接診療を担当します。発足直後は何かとご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、よろしくご願ひ致します。

お茶の水・井上眼科クリニックにおける「網膜硝子体外来」のご案内

網膜硝子体疾患への迅速な対応と外来の拡充を図るため、「網膜硝子体外来」の受診を以下の通り変更します。

実施日：2013年4月1日(月)より

外来日：診療日(月～土)の午後

外来担当医：西葛西・井上眼科病院の網膜硝子体手術医師

受診方法：診察をご希望の患者さまは担当医にご相談ください

手術・入院：西葛西・井上眼科病院にて行います

*ご不明な点は担当医にご相談ください



第6回 知っ得セミナー(無料)開催のご案内

日時：2013年4月10日(水) 午後2時30分～午後3時00分 場所：西葛西井上眼科こどもクリニック

テーマ：「知っておきたい高額療養費について」 講師：佐竹智子(西葛西・井上眼科病院 医事部)

お申し込みはお電話か当院職員まで

TEL.03-5605-2100

どうぞ、お気軽にご参加ください。

第7回以降の予定は、決まり次第ホームページ(<http://www.inouye-eye.or.jp/nk-hospital/>)でお知らせいたします。